

◆◆「新しい川崎」メール版◆◆

—2024年8月20日第138号—

<目次>

●福田市政の大問題マップづくりを開始

■巨大物流倉庫はやっぱりノー！

◆8/25 中学校用教科書採択の教育委員会会議開催

▲お知らせコーナー

① 8/25 社会教育を考える川崎の会・報告と講演会

② 8/29「平和を願う灯ろう流し」

③ 8/30 川崎市ふれあい館 人権尊重学級「人権尊重の未来を拓く」

④ 9/2 市議会開会日、市民要求実現アクション

⑤ 9/5 多摩川水害川崎裁判口頭弁論

⑥ 9/14 ゆめシネマ「福田村事件」

⑦ 9/16「萩坂昇生誕100年・語りつごう！かわさきのむかし話」

⑧ 9/23 等々力緑地再整備を考える学習と調査のつどい

⑨ 10/27 ゆめシネマ「〇月〇日、区長になる女」

★編集後記

●福田市政の大問題マップづくりを開始

<2025年川崎市長選での#チェンジ川崎市政をめざして>

川崎民主市政をつくる会は、2025年市長選まであと1年を切った今年の11月22日に、「第4回川崎市政の未来をかたるつどい」を開催し、本格的な市長選挙の準備に入ります。

2013年に登場した福田紀彦市長が進めた3期12年をどう評価するかが、まず、選挙の争点になります。

みなさんは、どのように福田市政12年を見ているのでしょうか。みなさんの暮らしをより良くしたい、安心・安全な生活を守りたいという願いはどうなったのでしょうか。

メルマガ新しい川崎では、2022年1月の創刊号以来、137回約270本の記事のほとんどを川崎市政と市民の要求運動を取り上げてきました。

川崎民主市政をつくる会のホームページ(→<https://newkawasaki.jp/>)のメルマガのアーカイブの

見出しを追うだけでも、福田市政の3期12年は、残念ながら、市民の声を聞かず、国の言いなりの12年だったということが明瞭です。

そこで、川崎民主市政をつくる会は、市長選1年前集会に向けて、「福田市政の大問題マップづくり」を開始しました。

市民が求めてきた全市的課題や、地域課題に対し、福田市政がどんな対応をしてきたのかをわかりやすく明示してみようという試みです。

これまでの話し合いの中で、まず、以下の13のトピックにしぼってみました。

<大問題マップ 前文(案)>

市民の暮らしの支援に冷たく、市民の声を聞かない、大企業ファースト…

福田市政3期12年のもとで、様々な問題が噴出しています。

川崎民主市政をつくる会は、市民のみなさんと力を合わせ、#チェンジ川崎を実現します。

<大問題マップで取り上げる13トピック(案)>

1. 教員未配置を放置、年度初めに131人もの教職員が未配置
2. リニア大深度トンネル工事を容認、土砂を市有地の東扇島に受入れ
3. 大規模事業に巨額予算の大判振る舞いの一方で、中小事業者支援予算はわずか16億円
4. 大企業、大ディベロッパーと組んで市内各地で再開発を推進し、まち壊し
5. 公共の役割を捨て、民間活用推進を各分野で急拡大
6. 防災・水害対策でのミスに責任をとらず、及び腰
7. 市営住宅 新增設なし 住まいは人権を無視
8. 二千人以上の待機者がいるのに特別養護老人ホームの新規建設計画なし
9. 自衛隊に18歳と22歳の市民の氏名・住所・性別・生年月日をリスト化し提供
10. ぜん息患者当事者の面会を拒否し、ぜん息患者医療費助成制度を廃止
11. 小児医療費助成は中卒までで窓口負担を継続、県内ワースト1の遅れ
12. コンビナート上空の飛行禁止を市長判断で投げ捨てて危険な飛行を容認
13. 市費2050億円を使って扇島に輸入水素基地づくり、世界の脱炭素化の流れに逆行

メルマガ読者のみなさんから、おおいに意見、提案を募集します。

投稿はこちら↓

<http://wordpress@newkawasaki.jp>

■巨大物流倉庫はやっぱりノー！

—住民アンケートから明らかになる—

「巨大物流倉庫を考える住民の会」は、三菱ふそう跡地の解体工事が進む現段階で、川崎市や大和ハウス工業にもう一度、地域住民の切実な生の声を伝え、計画の再検討を求めるため、大規模な地域住民アンケートを実施しました。

アンケートは7月7日から開始し第1次分の集計を8月2日までとしました。

計画地の周辺約100m範囲にランダムに(料金後納の封筒に入れて)1000通を配布。回収方法は、個人宅回収ポストを2か所設置し投函してもらう、または、料金後納郵便で郵送にしました。

そして、8月2日までにとどいた211通を集計し、「西加瀬まちづくり生の声アンケート」をまとめ、8月3日に開いた住民集会で報告し、意見交流を行いました。

また、8月14日には、川崎市まちづくり局の西加瀬プロジェクト担当者と市民文化局市民ミュージアム建設担当者との懇談を行い、生の声アンケートを紹介し、住民の声を生かしたまちづくりを要望しました。

さらに、8月19日には、記者会見を行い、報道機関への協力を呼びかけました。

<生の声アンケートの集約から>

巨大物流倉庫建設については賛成4名、反対198名、判断保留9名でした。

やはり、ほとんどの地域住民が強く望んでいることは、このような住宅密集地に24時間フル稼働の物流倉庫を建てるなど言うことです。生の声を紹介します。

(声1)現在の解体工事でも、平日は日中の騒音が気になります。

その上1日24時間、大型トラックが通るとなると本当に心配しかありません。

何かに活用するのであれば、住宅地ですので、住民に喜ばれるよう活用いただけることを望みません。

なぜこの道路の狭いところに物流倉庫を作るのか。住宅街に物流倉庫なのか意味が分かりません。

(声2) 大型トラック、24時間稼働することによる騒音、粉塵、近所の違法駐車(アイドリングや喫煙による二次的な産物)、日照問題、空調設備による影響など環境に与える負の影響は計り知れない。

市は住民から税金を徴収して、住民のより良い生活のために使うことが使命ではないのだろうか。

より良い生活を確保するために、市議会は市民の信を付託されているのでは？

(声3) 障害者施設に週4日で長距離通所している。

道路(尻手黒川)が物流に占有されたら、通所が不可能になり生活が立ち行かなくなる。

<跡地の活用について複数回答で聞いた結果は？>

1位、公園広場(132名)2位、緑地(131名)3位、市民ミュージアム(120名)4位、防災公園(118名)でした。

周りが住宅密集地であり、住民がホッとできる空間や防災施設ができることを望んでいるのです。

今回のアンケート活動を通して、署名活動だけでは集められない住民の生の声を聞くことができました。

住民の会では、住宅密集地に残された三菱ふそう跡地(約10ha)を活用し、緑地や防災公園、市民ミュージアムの建設を、ねばりつよく求めています。

西加瀬・巨大物流倉庫を考える住民の会 事務局

◆8/25 中学校用教科書採択の教育委員会会議が開かれます

<教科書展示会の来場者は大幅増の1018名>

6・7月と市内8ヶ所で開催された教科書展示会の来場者は昨年より343名もの大幅増の1018名、アンケートも51通増の295通でした。

教育委員へ市民の声がしっかり伝わっていると思います。皆様のご協力ありがとうございました。

8月25日(日)には、来年度から4年間使用する中学校の教科書を決める、教育委員会臨時会が下記にて開催されます。

各地の皆さんの取組みで、今のところ県内各市町村では右派の推す「つくる会系教科書(育鵬社・自由社・令和書籍)」の採択は行なわれていない模様です。

川崎市が県内最後の採択決めとなりますので、4年前に続いて今回も「つくる会系教科書」神奈川県内ゼロとなるよう、ご多忙とは存じますが多くの皆様の傍聴をお願いいたします。

※会場・開始時間ともに例年と異なりますのでご注意ください。

<教科用図書採択のための教育委員会会議(臨時会)を傍聴しましょう！>

日時:8月25日(日曜日) 午前9時30分から

会場:川崎市高津市民館 大会議室 (武蔵溝ノ口駅前 ノクティプラザ2(マルイ)12階)

傍聴:180名(会場の都合で、今回は会場外での音声による傍聴は出来ません。)

※会場での感染予防にご協力ください。

受付:98時45分から(受付開始前に来場された方は会場隣接の市民ギャラリーで待機できます)

1. 午前9時の時点で定員を超えていない場合は、先着順で傍聴券が配布されます。
2. 午前9時の時点で定員を超えた場合は、抽選。当選者に傍聴券が配布されます。

※ヒアリンググループ(磁気ループ)の設置

- ・難聴者の聞こえ支援のために、ヒアリンググループ(磁気誘導ループ)が設置されています。
- ・受信機の貸出しもあります(教育委員会の職員へ希望を伝えてください)。
- ・聴覚障害者用の一部補聴器(磁気コイルを内蔵している補聴器)には、「T」マークに切り替えることにより、そのまま受信機として利用できるものもあるそうです。

★お知らせコーナー

①「社会教育を考える川崎の会」の活動報告&竹信三恵子さん 講演

『指定管理者制度と非正規労働者』『官製ワーキングプアの日本の実態は?』

8/25(日)14時~16時半

多摩市民館3階大会議室

資料代:500円

問合せ:haz30210@gmail.com

準備の都合上、なるべく事前申し込みをお願いします。

主催:社会教育を考える川崎の会

[詳しくはこちら](#)

②第12回「平和を願う灯ろう流し」

8/29(木)(雨天翌日)

17時~19時

川崎市平和館&二ヶ領用水

問合せ:090-1844-8233(清水)

主催「平和を願う灯ろう流し」実行委員会

[詳しくはこちら](#)

③川崎市ふれあい館 人権尊重学級

「人権尊重の未来を拓く」(3回)

8/30(金)18:30

講師:安田浩一さん

9/20(金)18:30

講師:中村一成さん

10/25(金)18:30

講師:山岸素子さん

会場:川崎市ふれあい館(川崎区桜本 1-5-6)

参加費無料:定員になり次第締め切り

メールまたは電話で申し込み

fureaikan@seikyu-sya.com

044-276-4800

主催:川崎市ふれあい館

川崎市教育委員会

[詳しくはこちら](#)

④市議会開会日、市民要求実現アクション

9/2(月)12時~13時

9月決算議会が9月2日から始まります。

川崎市長と市議会議員に、市民の切実な要求をアピールしましょう。

場所 川崎市役所前

主催 いのちと暮らしを守る川崎市民連絡会

連絡先 市古博一(090-7830-8030)

⑤多摩川水害川崎裁判口頭弁論

9/5(木)14:30 開廷

14時より事前集会

横浜地方裁判所・川崎支部 1号法廷

主張のやりとりから立証段階へ。

多数の傍聴をお願いします。

[くわしくはこちら](#)

⑥ゆめシネマ「福田村事件」

9/14(土)

①9時 ②12時

③15時(アフタートーク)

④18時10分(トークが入ったので10分遅らせてます)

場所:かわさきゆめホール

前売予約:1,000円

当日:1,500円

障がい者・学生以下:500円

お申し込み:044-433-3003 ゆめホール

cinema@kawasakiyume.com

主催:ゆめホールシネマ倶楽部

[詳しくはこちら](#)

[公式サイト](#)

⑦【川崎市制・萩坂昇生誕】どっちも100年！

語りつごう！かわさきのむかし話

9/16(月・祝)11時～17時

中原市民館:2階ホール

予約不要、当日参加OK、途中の出入り自由

問合せ:044-935-0313/090-6707-2488(萩坂心一)

主催:かわさき民話を愛する会

[詳しくはこちら](#)

⑧等々力緑地再整備を考える学習と調査のつどい

9/23(月祝)9:30～13:30

会場:とどろき会館大会議室

資料代300円

第1部9:30～11:15

講演:尾林芳匡:八王子合同法律事務所弁護士

昼食・休憩11:20～12:00(会議室にて、昼食は各自用意)

第2部 12:00～13:15

- ① 等々力緑地実地調査
- ② 調査のまとめと今後の取り組みの相談

主催 川崎民主市政をつくる中原区の会

共催／川崎民主市政をつくる会(全市)

連絡先 伊藤求 090-1900-4406

市古博一 090-7830-8030

[詳しくはこちら](#)

⑨ゆめシネマ「〇月〇日、区長になる女」

10/27

- ①9時 ②12時
- ③15時(監督アフタートーク)
- ④18時

場所:かわさきゆめホール

前売予約:1,000円

当日:1,500円

障がい者・学生以下:500円

お申し込み:044-433-3003 ゆめホール

cinema@kawasakiyume.com

主催:ゆめホールシネマ倶楽部

共催:川崎民主市政をつくる会

[公式サイト](#)

★編集後記

<今年が一番涼しい夏?>

猛烈な暑さの毎日が続いています。

日中、道路を歩いているだけで汗が吹き出します。

屋外で働く人にとっては、命の危険にもつながる異常事態です。

それでも、樹木の茂った公園の林の下のベンチで一休みすると、涼しい風が心地よく、一瞬暑さを忘れず。

もっと町に樹木があふれる公園や緑地が必要です。

しかし、福田市長が企業と組んで、市内の再開発を強引に進めています。

公園の木はどんどん切られています。市内の貴重な緑地も宅地化などの乱開発が野放しです。

中原区の等々力緑地(市有地)では、これまでも700本に及ぶ樹木の伐採が進み、新たな再整備計画では、さらに数百本の樹木が伐採されるというのです。(メルマガ136号で既報)

また、生田緑地のバラ苑の横の空地(小田急電鉄が所有)を突然市民ミュージアムの移設候補地に選びました。

しかし、ここは50mの丘の上で、交通手段がありません。

そこで、川崎市は所有者の小田急電鉄と協定を結び、現在あるマイクロバスがやっと1台通れるだけのバラ苑までの道(バラ苑開催時期以外は通行禁止)を拡張し、上下1車線を確保する計画です。

そのためには、崖を大きく削り、樹木を大量に伐採することになります。

そのための費用は、もちろん私たちの税金です。

この11月には、こんな無茶な内容の基本計画案を発表する予定です。

パブコメも実施されると思います。ぜひ、緑を守れ!の声を届けてほしいです。

気候正義の活動をつづけている若者エリーさんは「毎年最高気温を更新し続ける夏の猛暑ですが、気候変動を止めるための対策をとらなければ、これから毎年どんどん温度が上がります。

だから、こんなに暑くても『今年が一番涼しい夏』なんです。

本当に恐ろしいです!」と警鐘を鳴らしています。(H)

参考

☆☆**チェンジかわさき!**☆☆

川崎民主市政をつくる会

〒211-0011 中原区下沼部 1880

お問い合わせ

mailmag@newkawasaki.jp

公式ホームページ

<https://newkawasaki.jp>

☆☆チェンジかわさき！☆☆

配信を希望されない方は以下をクリックしてください。

自動的に登録を解除します。

https://my922p.com/User/cancel_mail/fMwwpqj4/5410Jbp2l6J1?mail=talosxxx%40gmail.com

誤って登録解除した場合、以下までご連絡ください。

mailmag@newkawasaki.jp